

項目	目 標	事 業	内 容 説 明
1 組織に関する事項	組織強化	1) 協会組織の強化 (1) 協会事業組織の検討 (2) 「新公益法人制度」に向けた取り組みの推進 (3) 協会事業支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の拡大と情報交換 ・事務局の組織機構の検討 ・委員会の見直し ・「新公益法人制度」に向け看護協会組織のあり方検討 ・基本理念検討 ・定款改定等の検討 ・組織機構図見直し検討 ・支部のあり方検討 ・看護協会会員への広報の充実 ・災害支援ナース・まちの保健室・こころの健康相談の活動支援 ・協会事業支援者募集(災害支援ナース・まちの保健室・こころの健康相談等) ・支部との連携
	2) 会員意識の高揚と会員増加	(1) 会員増加への働きかけ (2) 看護学生等への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・施設未加入者への働きかけ(パンフレット配付・施設巡回) ・退職する会員に対し継続加入の働きかけ(各支部との連携) ・「山形いぶき会」との連携及び交流 ・ホームページでの広報 ・看護教育機関への働きかけ(パンフレット配付等) ・入学式、戴帽式(祝電) ・卒業式への出席等
組織運営	1) 運営の円滑化 2) 運営に関する会議 3) 日本看護協会との連携	(1) 総会開催 (2) 役員等の推薦 (1) 総会 (2) 理事会 (3) 常務理事会 (4) 支部長会 (5) 職能委員会 (6) 常任委員会 (7) 特別委員会 (8) 認定委員会 (1) 日本看護協会通常総会・全国職能別集会 (2) 審議員会 (3) 法人会員会 (4) 都道府県職能委員長会 (5) 都道府県看護協会社会経済福祉担当者会議 (6) 日本看護学会運営会議 (7) 都道府県看護協会事務担当者会議 (8) 都道府県看護協会JNAS担当者会議 (9) 都道府県看護協会訪問看護担当者会議 (10) 都道府県看護協会教育担当者会議 (11) 医療安全推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ・総会の企画、運営 ・改選役員等候補者の推薦 ・山形県看護協会会館・看護研修センターで開催(6/18) ・年3回以上 ・月1回以上 ・年1回 ・年6回以上 ・年3回以上 ・年3回以上 ・年3回以上 ・年1回 代議員派遣 横浜アリーナ(神奈川県 6/8・9・10) ・年1回 ・年3回(地区別法人会員会は北海道で開催 10/21・22) ・年3回

項目	目 標	事 業	内 容 説 明
	4) 他団体との連携	(12) 都道府県看護協会災害看護 担当国会議 (13) 全国准看護師代表国会議 (14) 認定看護管理者制度教育機関 合同会議 (15) その他各種会議等 (1) 学会並びに研修会への参画	
2 看護職 確保定着に 関する事項	1) 働き続けられる環境 づくりへの支援 [重1] 2) ナースセンター事業 の推進 3) 看護職の質向上に係 る訪問看護事業の推進 4) 看護の担い手確保 事業の推進	(1) 看護職確保定着事業の推進 (2) 行政への働きかけ (1) 看護職員就業支援事業 (2) 訪問看護師養成対策事業 (3) 看護業務啓発促進事業 ① 看護業務のPR事業 ② 進路相談事業 (4) ナースセンター利用促進事業 (1) 訪問看護支援事業の実施 (2) 山形県訪問看護推進事業研修 の受託 (1) 看護師等職場説明会の受託	・「働き続けられる職場環境づくりの実現をめざす」研修会 (看護師職能委員会) ・「県内病院における看護職員の労働環境 調査」の分析、活用(社会経済福祉委員会) ・職場での悩み相談・支援(メンタルサポート) ・「WE NEED YOU」「SHOKUBA SUPPORT BOOK」を看護学生及び各施設の管理者に配布し普及・啓発 ・平成21年度看護職離職率調査の実施 ・山形県健康福祉部長との業務推進懇談会の開催等 ① 就業に関する相談指導 イ 無料職業紹介 ・e-ナースセンターの運用 ロ 新しい医学、看護に関する情報の提供 ・ナースセンターだより(山形いぶきと合併号) ・ホームページの活用 ハ 中央ナースセンターとの連携 ・ナースセンター事業運営打合せ会議 年1回(東京) ② 山形県ナースセンター事業運営委員会の開催 年1回 ③ 再就業支援看護技術講習 県内の協力病院での個別看護技術指導等 ① 訪問看護師養成講習会の実施 ・4領域(1領域 30時間(5日間)) 基礎、実践、対象別、感染・安全管理 ・「看護の日・看護週間」事業(5/9～15) ふれあい看護体験実施・感想文集発刊 ・「看護への道」相談(随時) ・ハローワークでの「看護の仕事相談会」 ・各施設巡回等 ・訪問看護に従事する看護師等への情報提供 ・訪問看護ステーション・医療機関相互研修実施 ・県内 1回(山形)
	1) 看護職に対する広報 ・推進 [重 5] 2) 地域社会に健康づく り、看護情報及びサー ビスを提供する	(1) <u>看護フェスティバル</u>	・「看護の日・看護週間」事業 5月9日(日)～5月15日(土) 「看護の日・看護週間」行事 5/12(水) 「1日まちの保健室」・「講演会」等開催 ・夏まつり 8/14(土)

項目	目 標	事 業	内 容 説 明
3 看護に関する広報・渉外に関する事項	<p>3) 看護に関する社会の情勢を会員及び住民に発信・提供する 【重 5】</p> <p>4) 関係機関との協力と連携</p> <p>5) 看護についての諸問題の解決</p>	<p>(2)「まちの保健室」等開催</p> <p>(3)「国際助産師の日」共催</p> <p>(4)災害救護活動</p> <p>(5)一円玉募金活動</p> <p>(1)ホームページによる情報提供</p> <p>(2)協会だより「山形いぶき」の編集と発行</p> <p>(3)日本看護協会ニュースの活用</p> <p>(4)新入会員への広報</p> <p>(1)関係機関・団体への参画</p> <p>(1)国、県等への陳情</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・常設型 山形市総合福祉センター ・イベント型 会館内・霞城セントラル等 ・移動型 支部における開催 ・育児相談及び公開講座 ・災害発生時の支援活動 ・日看協・県との連携による支援ナース派遣 ・県総合防災訓練への参加 ・医療、福祉施設等に贈呈 9月～11月実施 ・看護協会事業のPR 研修会情報、訪問看護情報、施設情報、看護職に関する情報、新刊図書等 ・年4回発行(広報委員会) ・日本看護協会より毎月15日発行 ・日本看護協会へ発送名簿のデータ変更 ・新入会員へ定款・細則、会員ハンドブック、日本看護協会バッジの配付 ・関係機関・団体等との連携、参加、名義後援 ・県健康福祉部長との業務推進懇談会 ・山形県四師会との連携 ・諸会議への参加 ・諸施策審議会への参加 ・政策、要望等の陳情 看護関係予算、看護教育、継続教育充実、看護職員の増員、看護制度、その他 ・看護連盟との連絡会議(年1回) 合同研修会の開催
4 在宅看護に関する事項	<p>1) 訪問看護事業の推進・運営の円滑化</p>	<p>(1)協会立訪問看護総括室の機能強化</p> <p>(2)居宅介護支援の推進</p> <p>(3)訪問看護の普及</p> <p>(4)訪問看護サービスの充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護組織の整備 協会立訪問看護ステーションの連絡と調整及び訪問指導 協会立訪問看護ステーションの訪問指導 協会立訪問看護ステーション運営会議の実施 (月1回開催) ・「まちの保健室」の推進 ・各種委員の委嘱 ・訪問調査受託 ・介護保険情報の提供 ・訪問看護の理解と利用者拡大のため地域住民への情報提供 ・訪問看護施設間との情報共有 山形県訪問看護ステーション連絡協議会など ・在宅療養支援との連携 在宅療養支援推進委員会との連携 訪問看護24時間対応体制の充実 ・関係職種(主治医・看護職員)とのケース検討会参加

項目	目 標	事 業	内 容 説 明
	2) 病院・施設・訪問 看護ステーションとの 連携推進【重 4】	(5)訪問看護従事者の質の向上 (1) 訪問看護師と老健・福祉施設で 働く看護職員等との連携・情報 収集	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会開催及び情報交換 ・看護師養成支援(看護学生等) <ul style="list-style-type: none"> ・地域看護・訪問看護の講義 ・臨地実習指導 ・在宅療養支援と地域連携 研修会の開催 ・介護支援専門員との連携
5 生涯学習に関する事項	1) 看護専門職業人として 必要な能力開発への 支援【重 2】 ＜詳細は平成22年度教育 計画参照＞	(1) 会員の学習段階や役割に応じた 研修の企画・運営・評価 (2) 小規模施設で働く看護職のため の研修会の企画・運営・評価 (3) 社会的情勢の先取りと対応のた めの研修の企画・運営・評価 (4) 看護研究推進のための研修 企画・運営・評価 (5) 看護管理者育成研修の企画・ 運営・評価 (6) 三職能委員会、常任委員会 企画の研修のスムーズな 運営 (7) 非会員受講の機会を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・日常看護の質の向上のための研修 ＜保健師・助産師・看護師・准看護師の実践能力開発＞ 11コース(教育委員会 7コース) ・新人研修 4コース(教育委員会 4コース) ・新人育成の研修 3コース(教育委員会 2コース) ・指導者・教育担当者・管理者の研修 7コース(教育委員会 3コース) (認定教育運営委員会 3コース) ・看護セミナー(主催:日本看護協会出版会) 1コース ・土曜日、午後半日の研修(後援:山形県医師会) 4コース ・対象施設への教育計画リーフレットの送付 ・看護トピックス 1コース ・診療報酬関連研修 <u>糖尿病重症化予防(フットケア) 1コース</u> (共催:日本糖尿病教育・看護学会) ・衛星通信対応研修 5コース (主催:日本看護協会研修センター) ・看護研究のステップアップ研修 4コース(学会委員会 1コース) ・山形県看護研究学会の開催(共催:日精看) ・認定看護管理者制度教育課程 ファーストレベル教育課程(25日間) セカンドレベル教育課程(32日間) ・医療安全管理者養成研修会(7日+1日) ・保健師職能委員会 1コース ・助産師職能委員会 1コース ・看護師職能委員会 1コース ・性の健康教育を支援する委員会 2コース ・医療・看護安全対策委員会 1コース ・災害看護対策委員会 1コース ・在宅療養支援推進委員会 1コース ・非会員受講可能な研修の拡大 <u>53コース</u>

項目	目 標	事 業	内 容 説 明
5 生涯学習に関する事項	2) 新人看護職の臨床研修制度の普及と推進 [重 2]	(1) 県内施設での研修状況の把握 (2) 国や県の動向の情報収集と情報発信 (3) <u>次年度に向けて、教育担当者のための研修会開催</u>	・ <u>新人看護職の卒後教育を効果的に行うために(11月開催)</u>
	3) 継続教育の充実 [重 2]	(1) 教育委員会活動の充実 (2) 看護協会と施設・会員との連携 (3) 継続教育に関する情報の発信 (4) 平成23年度教育計画の作成 (5) 平成22年度研修実施の総括	・スムーズな研修運営と評価 ・教育委員の継続教育プログラム開発力のスキルアップ 「都道府県看護協会における継続教育プログラム開発」研修会への参加と委員会での学び合い ・教育ニーズの把握と情報収集 都道府県看護協会教育担当者会議への出席 山形県看護協会における教育計画に関する懇談会への出席 ・教育ニーズの把握と情報収集による研修企画 ・職能団体としての継続教育の役割の明確化 ・山形県看護協会における教育計画に関する懇談会の開催 ・ <u>ホームページへのタイムリーな掲載</u> ・教育計画の印刷と施設への送付 ・教育研修実施録の <u>作成準備</u>
	4) 認定看護管理者教育の推進	(1) 認定看護管理者制度2教育課程のスムーズな運営と評価 (2) 演習の強化と受講者の学習支援 (3) <u>研修実施(6年間)の評価とセカンドレベル受講者の拡大</u> (4) 日本看護協会認定部との連携 (5) <u>サードレベル開講に向けての検討</u>	・ファーストレベル教育課程の開催(25日) ・セカンドレベル教育課程の開催(32日) ・教育運営委員と教育担当のスキルアップ ・セカンドレベル修了者・看護管理者への調査 ・ <u>調査結果の分析と方策の検討</u> ・教育機関と認定部の合同会議への出席
	5) 認定看護師の活動支援	(1) 継続教育における講師・演習支援者としての登用 (2) 役割発揮のためのスキルアップとネットワークづくり	・県内外の認定看護師 22名を登用 ・ <u>認定看護師活動ミーティングの開催(実践事例検討会)</u>
	6) 看護研究の推進	(1) 学会委員会活動の充実 (2) 山形県看護研究学会の開催 (3) 日本看護学会の情報収集	・山形県看護研究学会の企画・運営への参画 ・看護研究支援 ・山形県看護研究学会のスムーズな抄録選考 ・学会委員の査読力・企画力のスキルアップ 北日本看護学会(山形)・日本看護学会学術集会(看護管理-新潟)への参加と委員会での学び合い ・学会委員会の参画と日精看との連携 ・日本看護学会運営会議への出席
	7) 図書・文献サービスの充実	(1) 図書の充実 (2) <u>文献検索機能の向上</u>	・図書・DVDの購入、広報、貸出し ・ <u>不明図書・古書の整理・処理</u> ・ <u>パソコンによる文献検索の普及</u> 長期研修での文献検索法の講義と活用 ・ <u>蔵書原簿の定期更新(年3回実施)</u>

項目	目 標	事 業	内 容 説 明
	8) 研修環境の整備・充実	(1) 7日以上長期研修時の開館時間の延長 (2) AV機器・パソコン等の定期点検と整備	・8時30分～18時
6 福利厚生に関する事項	1) 会員の社会経済福祉の向上	(1) 会員の福利厚生の推進 (事務局との連携)	・会員の福利厚生のPR ①表彰候補者の推薦並びに表彰 ・日本看護協会会長表彰候補者推薦(10月) ・山形県看護協会看護功労者表彰及び感謝状贈呈候補者推薦(10月) ②規定による会員への見舞い ・慶弔見舞 ・災害見舞
7 看護制度に関する事項	准看護師制度 1) 准看護師への進学支援	(1) 情報提供と学習支援 (2) 日本看護協会の奨学金制度の普及 (3) 准看護師からの進学相談対応	・研修会開催 「准看護師のステップアップ～准看護師から看護師への道～」
	看護教育制度 2) 日本看護協会との連携 1) 看護教育制度改革の啓発 [重 2]	(1) 全国准看護師代表者会議への参加 (1) 日本看護協会との連携を強化し情報収集	・准看護師への情報発信 ・平成21年7月保助看法一部改正に伴う「 <u>看護師の基礎教育の見直しと新卒看護職員の臨床研修の制度化</u> 」に関する情報収集し、発信 ・研修会開催 ・各施設からの相談対応
8 関する業務に	1) 保健師、助産師、看護師業務改善及び看護サービスの充実 [重 4]	(1) 保健師、助産師、看護師の業務の問題点の明確化、看護サービスの充実に向けての検討 (2) 保健師、助産師、看護師三職能合同委員会、全国准看護師代表者会議などの情報収集・発信	・調査事業等への協力 ・三職能間の情報交換による共通課題の検討及び問題解決 ・合同委員会の開催 ・日本看護協会等よりの情報提供 ・ホームページの活用
9 看護実践に関する事項	1) 医療・看護における安全対策の推進 [重 3] 2) 災害看護の対策の推進 3) 次世代育成への支援	(1) 医療事故発生時対応支援要綱の普及 (2) 教育・支援 (3) 日本看護協会との連携 (1) 災害看護支援体制のネットワークづくり (2) 教育・支援 (1) 次世代育成への支援啓発活動 (2) 思春期の健康教育への推進	・相談体制の充実 ・医療事故発生時対応要綱の見直し ・医療事故に関する情報収集・提供 ・研修会の開催及びネットワークづくり 医療安全管理者養成講習会 ・「看護職賠償責任保険制度」を会員へ周知 ・災害看護対策要綱の活用と推進 ・県・市町村等主催防災訓練への参画 ・災害支援ナース募集・登録の推進 ・研修会の開催(基礎編・実務編) ・災害支援ナースの研修会 ・相談、支援 ・やまがたママの安心ナビゲーション事業(県より受託) ・保健師―地域での子育て相談、支援 ・助産師―生涯にわたる性への支援 ・看護師―看護職の子育て環境づくりへの支援 ・性の健康教育講師派遣 ・性の健康を支援する委員会との連携

項目	目 標	事 業	内 容 説 明
	4) 看護職等のたばこ対策推進	(1) 禁煙対策の普及・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・支部との連携 ・「<u>看護職の喫煙実態調査</u>」に向けての検討 ・山形県四師会禁煙推進委員会との連携
10 会館管理・運営に関する事項	1) 資金計画の円滑な運用 2) 管理運営の円滑化 3) 施設の整備・保守・管理 (4) 防災意識の高揚 (5) 関係団体との連携	(1) 長期資金計画に基づく運用 (1) 会館の運営 (2) 機器類の管理 (1) 施設の維持管理 (1) 防災訓練 (1) アルカディアソフトパーク山形クラブとの連携 (2) 山形県総合社会福祉センターとの連携	<ul style="list-style-type: none"> ・会員積立 看護協会運営推進委員会より答申 ・融資の返済(23年9月完済予定) ・維持管理費等の適正運用 ・<u>長期資金計画の見直し検討(看護協会運営推進委員会)</u> ・協会事業の推進 ・建物・駐車場の維持管理 ・施設利用状況把握 ・使用規程に関する検討 ・機器及び諸設備の整備・保守 ・機器類の貸出し ・法定保守点検 電気設備(毎月) 火災報知機(年2回) エレベーター(毎月) ・任意保守点検 空調機 自動ドア AV機器 他 ・業務委託関係 警備保障 緑地帯の維持管理 館内清掃 駐車場除雪業務(冬季必要時) 会計管理(消費税、法人税等の 税務処理) ・防災訓練の実施 年1回以上 ・アルカディアソフトパーク山形クラブ会員 ・理事会、評議員会、代表者会への参画